

2024
9月

『中秋の名月を見よう』



★今年の中秋の名月は9月17日！

2024年の中秋の名月は9月17日で満月です。
佐賀県では18時頃昇ってきて、23時50分頃に南中し、翌4時40分頃沈みます。

★お月見の季節

日本にお月見の文化が伝わったのは平安時代だといわれています。春は春霞という言葉通り、空気中に水蒸気や花粉が多く月はきれいに見えません。夏は月の高度が低く、大気の影響で赤っぽく揺らいで見えます。冬は寒くて月見には適していません。月を長時間眺めるには秋が一番適しているのです。そして秋の収穫のお祝いも兼ねてお月見をしていたのです。

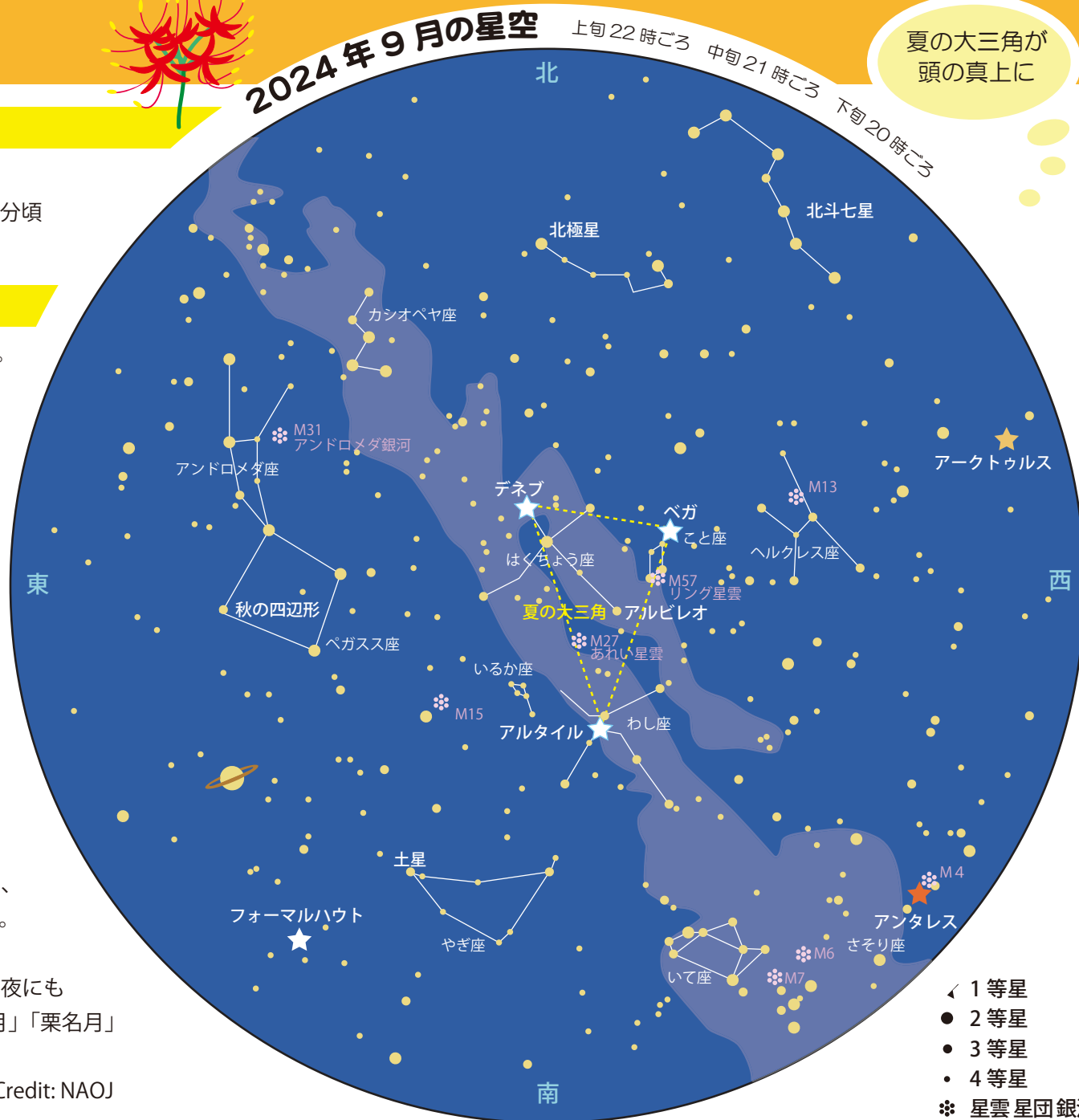
★中秋の名月

「中秋の名月」とは、太陰太陽暦（明治5年まで日本で使われていた暦、旧暦）の8月15日の夜に見える月のことを指します。中秋の名月をめぐる習慣は、平安時代に中国から伝わったと言われています。日本では中秋の名月は農業の行事と結びつき、「芋名月（いもめいげつ）」などと呼ばれることもあります。

ここ数年、中秋の名月と満月は同じ日でしたが、今年は9月17日が中秋の名月、翌18日が満月と日付が1日ずれています。また、今回は中秋の名月の近くに土星が見えます。満月に近い月は、とても明るいため、土星（0.6等）はやや見づらいかもかもしれません。お月見の際は、土星にも気に留めてください。

太陰太陽暦の9月13日の夜を「十三夜」と呼び、日本ではその夜にもお月見をする習慣があります。十三夜は、「後（のち）月」「豆名月」「栗名月」とも呼ばれます。今年の十三夜は、10月15日です。

Credit: NAOJ



◆今月の天文現象

- 3日 ● 新月
- 7日 白露 (太陽黄経 165 度)
- 11日 ● 上弦の月
- 17日 中秋の名月
- 18日 ○ 満月 / 部分月食 (日本では見られない)
- 19日 彼岸の入り
- 22日 秋分 (太陽黄経 180 度)
- 25日 ● 下弦の月

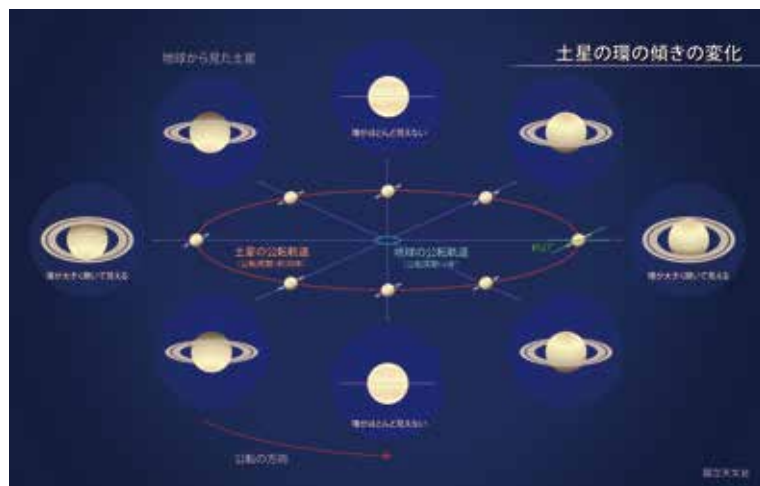
秋分とは、太陽がちょうど秋分点 (地球の赤道を延長した「天の赤道」と太陽の通り道「黄道」が交差したところ。黄経 180 度) に到達した瞬間のことをいいます。

また秋分の 3 日前からの 7 日間を秋の彼岸といいます。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉があるように、暑さが和らぎ、過ごしやすい季節になります。



ピックアップ★天文現象

土星が見頃



環 (わ) のある惑星として人気のある土星が、9月8日に「衝 (しょう)」となり、観望の好機を迎えます。衝とは、太陽系の天体が地球から見て太陽とちょうど反対側になる瞬間のことです。衝の頃の土星は、日の入りの頃に東の空から昇って真夜中に南中し、日の出の頃に西の空に沈むため、一晩中見ることができます。

地球から見た環の傾きは約 15 年の周期で変化します。立派に見える土星の環ですが、たいへん薄いことがわかっています。2025 年には環を真横から見ることになり、環がほとんど見えなくなります。今年も環の傾きが小さく、環はたいへん細く見えています。

Credit: NAOJ

◆土曜の夜は星をみよう

毎週土曜日夜、プラネタリウム投映と天体観望会を開催

◆サタデーナイトプラネタリウム

30 分間の生解説でお送りします。天体観望会の前に星空を予習したい！という方におすすめです。***今後の状況により変更となる場合があります**
 + 毎週土曜日 18 時～ 30 分間 (途中入場不可)。要プラネタリウム観覧料 (17 時 55 分販売終了)。



も〜っと星空散歩 9月の星空を楽しもう〜中秋の名月を見よう〜 (9月14、28日)

季節の星座や見ごろの天体をたっぷり紹介します。
 天体観望会で観望予定の天体も紹介するので予習できます。
 また、そのときどきの天文現象や宇宙の話題もお届けします。

◆天体観望会

+ 時間: **3月～9月 20時～21時30分** / 10月～2月 19時～20時30分
 + 観望会は無料。受付は終了時刻の 30 分前まで。天候不良の場合は中止。

+ 天体観望会のテーマ ***今後の状況により変更となる場合があります**

9月 中秋の名月を見よう / 10月 秋の四辺形と秋の一つ星をみつけよう

*実施の可否は当日 18 時に判断し HP や X (旧 Twitter)、facebook でお知らせします。
 また天候不良により途中で中止となる場合もあります。



◆今月の観望天体 (予定)

- ★ 7日…ベガ (織姫星)、アンタレス (さそり座一等星) など
- ★ 14日…天候にかかわらず中止します。
- ★ 21日…天文祭 2024
- ★ 28日…土星、ベガ、アルビレオ など

* 水色の文字の天体は、「星みたよ!スタンプラリー」の対象天体です!

* 観望天体は天候・混雑状況などにより、変更になることがあります。

・・・お知らせ・・・

★宇宙の日講演会 2024 9月14日 (土) 14:00～15:30

「おもちゃの力で宇宙をもっと身近に」講師 赤木 謙介さん

株式会社タカラトミーの SORA-Q プロジェクトリーダー赤木 謙介さんをお招きして、2024 年 1 月 20 日見事着月に成功した小型月着陸実証機 SLIM に搭載された LEV-2 (愛称 SORA-Q) の開発秘話など伺います。

★JAXA 衛星利用運用センター × 《ゆめぎんが》 9月22日 (日) 14:00～15:30

「EarthCARE 衛星 "はくりゅう" ついに宇宙へ!」講師 あららぎ 幸太郎さん

JAXA 第一宇宙技術部門 衛星利用運用センター 研究開発員の あららぎ 幸太郎さんをお招きして、2024 年 5 月 29 日に打上げに成功した地球観測衛星 EarthCARE プロジェクトの目的や 4 つあるセンサの解説や長い歴史のある日欧共同プロジェクトの紹介などお話しいただきます。

いずれも先着 180 人 無料 (常設展示観覧料が必要)



佐賀県立 宇宙科学館
 SAGA PREF. SPACE and SCIENCE MUSEUM
 ゆめぎんが

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351 (武雄温泉保養村内)

TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620

https://www.yumeginga.jp